様式第1号(第3条関係)

○○年○○月○○日

　　高鍋町長　　　　様

住所又は所在地　　○○町○○○○

氏名又は名称　　　　　○○　○○

補助金等交付申請書

　次のとおり補助金等の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

記

　1　事業名等　令和６年度高鍋町空き家バンク不動産登記等補助金

　2　補助事業等の目的及び内容　　別紙事業計画書のとおり

　3　交付申請額　　　100,000　円也

　4　事業費

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費 | 財源内訳 | 備考 |
| 町補助金 | 町以外の補助金 | 寄附金その他 | 自己財源 |
| 200,000 | 100,000 | 0 | 0 | 100,000 | 　 |

様式第2号(第3条関係)

事業計画書

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 　令和６年度高鍋町空き家バンク不動産登記等補助金 |
| 施行事業 | 経費の区分 | 事業内容 | 金額 | 備考 |
| （例）委託料 | （例）司法書士へ空き家の表示登記及び所有権保存登記に係る業務委託 | 　200,000円 | 　 |
| 補助事業着手：令和６年10月16日 | 補助事業完了予定：令和６年11月20日 |
| 事業の目的 | （例）空き家の有効活用により、移住・定住の促進及び、地域の活性化を図ることを目的とする。 |
| 事業の効果 | （例）　空き家の表示登記及び所有権保存登記に係る費用の負担軽減が図られることで、早期に空き家を利用できる状態になる。そのため、移住などを考えている人に早く空き家情報を発信できる。 |
| その他参考事項 | 　 |

収 支 予 算 書

１．収入の部

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　分 | 予算額 | 備　　考 |
| 補 助 金 | 100,000円 |  |
| 自己財源 | 100,000円 |  |
| 計 | 200,000円 |  |

２．支出の部

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　分 | 予算額 | 備　　考 |
| 委託料 | 200,000円 | 司法書士への不動産登記委託料 |
| 計 | 200,000円 |  |

様式第１号（第７条関係）

高鍋町空き家バンク不動産登記等補助金交付申請書

　○○年○○月○○日

高鍋町長　殿

住　所　○○町○○○○

氏　名　○○　○○

連絡先（電話番号）○○○○-○○-○○○○

　空き家バンク不動産登記等補助金の交付を受けたいので、次のとおり関係書類を添えて申請します。

|  |  |
| --- | --- |
| 空き家バンク登録番号※ | 第○○号 |
| 空き家の所在地 | 高鍋町○○○○ |
| 着手予定日完了予定日 | 　　　　令和６年　10　月　16　日　　　　令和６年　11　月　20　日 |
| 補助対象経費（不動産登記等見積額） | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　200,000円 |

※空き家バンク登録された空き家の場合のみ

添付書類

⑴　登記事項証明書（全部事項証明書）

⑵　固定資産課税台帳（名寄帳）の写し

⑶　補助対象経費が確認できる見積書の写し

⑷　申請者及び同一世帯員の納税証明書

⑸　その他町長が必要と認めるもの

様式第２号（第７条関係）

誓約書

　○○年○○月○○日

高鍋町長　殿

住　所　○○町○○○○

氏　名　○○　○○

連絡先（電話番号）○○○-○○-○○○○

高鍋町空き家バンク不動産登記等補助金の申請にあたり、次に掲げる事項に該当しないことを誓約します。

　⑴　地方税法（昭和25年法律第226号）第５条に規定する市町村税、使用料、保険料、

負担金等を滞納している（同一世帯員が滞納している場合を含む。）。

⑵　暴力団（高鍋町暴力団排除条例(平成23年高鍋町条例第８号。以下「条例」という。)

第２条第１号に規定する暴力団をいう。）である。

⑶　暴力団員（条例第２条第２号に規定する暴力団員をいう。）である。

⑷　暴力団関係者（条例第２号第３号に規定する暴力団関係者をいう。）である。

⑸　補助対象空き家が過去に補助金の交付を受けている。

⑹　事業が国、県又は町が実施している他の補助金等の対象となっている。